

ロータリー財団の 基礎知識

国際ロータリー第2750地区
地区研修・協議会
分科会D ロータリー財団部門
2019年4月15日(月)



2019-22年度
国際ロータリー第2750地区ロータリー財団委員会
委員長 安保 満

2019-20年度地区ロータリー財団委員会 委員長に就任します 安保満(アンボミツル)です。

所属クラブは東京昭島ロータリークラブです。

ロータリー財団委員会には過去8年間在籍をし、その間に
財団副委員長兼補助金委員長を5年間務めました。
2019年度から3年間財団委員長を務める予定です。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団へ寄付する事は 世界中のプロジェクトに参加している 事になるのです。

- ロータリー財団は、皆様からのご寄付で成り立っています。
- 皆様からいただいた寄付は、世界中でいろいろなプロジェクトで有効に使わせていただいています。
- 皆様のクラブが、奉仕プロジェクトを計画、実行される際に、そのプロジェクトにロータリー財団の資金を直接使われることも大切なことですが、皆様は、**寄付をすることによって、世界中のプロジェクトに間接的に参加されていることをご承知おきください。**

※ロータリー財団 The Rotary Foundation (TRF)

ロータリー財団は、アーチ C. クランフによっ て創設されました。(RIの6番目の会長)



ロータリー財団の創設者、
アーチ C. クランフ(1916
年頃)(写真提供: Rotary
Images) Cはケーパー

1916-17 RI会長 米国・クリーブランドRC

1917年、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長は、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案しました。1928年、5,000米ドルにまで成長したこの基金は、「ロータリー財団」と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

ロータリー財団の使命：「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、**世界理解、親善、平和を達成**できるようにすることである」

ロータリー財団の標語：

(MOTTO OF THE ROTARY FOUNDATION)

『世界でよいことをしよう』
(Doing good in the world)

国際ロータリー(RI)と ロータリー財団(TRF)の比較

国際ロータリー(RI)

* イリノイ州の州法に
則り登記された非営利
法人

* 世界中のロータリア
ンからの**人頭分担金で**
運営(\$64/年)

* 国際ロータリー理事
会(19名)が運営

ロータリー財団(TRF)

* イリノイ州の州法に
則り登記された非営利法
人

* 世界中のロータリアン
からの寄付金の**運用益**
で運営

* ロータリー財団管理委
員会(15名)が運営

ロータリー財団の基本的なプログラムは以下の通りです。

- 地区補助金を利用したプログラム
- グローバル補助金を利用したプログラム

これらの補助金を利用して、人道的プログラム、教育的プログラム等が行われています。教育的プログラムには、国際ロータリー第2750地区ロータリー奨学金、VTT等のプログラムも含まれます。

- ロータリー平和フェロシップ・プログラム
- ポリオプラス・プログラム(RIの特別プログラム)

※青少年交換学生、インターアクト、ローターアクト、RYLA、米山奨学生等は、ロータリー財団のプログラムではありません。

ロータリー財団プログラムの受益者にロータリアンとその家族、ロータリークラブ関係者はなることができません。

2019-20年度 地区目標

1. 年次基金への寄付 **会員1名 150ドル以上**
2. ベネファクター
(恒久基金への寄付が1,000ドルに達する寄付者)
会員99名以下のクラブ・・・**1名以上**
会員100名以上のクラブ・・・**2名以上**
3. ポリオプラスへの寄付 **会員1名 30ドル以上**
4. メジャードナー(レベル1～4) **地区で12名以上**
レベル1(\$10,000～24,999) レベル2(\$25,000～49,999)
レベル3(\$50,000～99,999) レベル4(\$100,000～249,999)
5. ポール・ハリス・ソサエティ新規加入者 **30名**
(毎年1,000ドル以上を寄付)

2018-19年度寄付状況

	2018-19年度 (2019年4月1日現在)	2017-18年度実績
・ 年次基金	697,752.24ドル	807,565.59ドル
・ 恒久基金	95,679.68ドル	288,713.09ドル
・ ポリオプラス寄付	167,671.17ドル	132,771.53ドル
・ その他寄付	13,650.00ドル	27,375.65ドル
・ 寄付合計	974,753.09ドル	1,256,425.86ドル

※2017-18年度の地区目標（ポリオプラス）：1クラブ1,000ドル以上

シェア・システムによって、 年次基金は配分されます。

WF (World Fund)

国際財団活動資金

グローバル補助金(GG)
ロータリー平和センター
ポリオプラス 他



世界中のロータリークラブ
で使われています。

50 : 50
シェア

年次基金は、この2つの活動資金にシェアされ、寄付年度の3年後にいろいろなプロジェクトに使われます。

DDF (District Designated Fund)

地区財団活動資金

地区補助金(DG)
グローバル補助金の地区負担分
RI第2750地区ロータリー奨学金
ロータリー平和フェローシップや
ポリオ・プラスへの寄付 他



地区内のロータリークラブで使われています。

すべての寄付が、世界中で使われています。

浅田ガバナー一年度のDDF配分額

・配分可能額

3年前の年次寄付額の50%	412,146.12ドル
恒久基金運用益の50% (暫定値)	59,742.12ドル
前年度からの繰越金 (暫定値)	509,237.15ドル
配分可能額合計	981,125.39ドル

・配分額

地区補助金 (特別支給金含む)	290,014.00ドル
グローバル補助金 (6重点分野)	160,000.00ドル
ロータリー財団奨学金	75,000.00ドル
PB特別卒業奨学金	15,000.00ドル
ポリオ・プラスへの寄付	50,000.00ドル
ロータリー平和センターへの寄付	50,000.00ドル
配分額合計	640,023.50ドル

・次年度への繰越金

341,101.89ドル

※2019-20年度のDDF配分会議は、2019年3月26日に開催されました。

ロータリー財団委員会の構成

・ロータリー財団委員会	委員長、副委員長2名 :	計3名
・資金推進委員会	委員長、副委員長2名、委員5名 :	計8名
・補助金委員会	委員長、副委員長2名、委員12名 :	計15名
・資金管理委員会	委員長、副委員長2名、委員3名 :	計6名
・奨学・学友・VTT委員会	委員長、副委員長2名、委員7名 :	計10名
・ポリオ・プラス委員会	委員長、副委員長2名、委員7名 :	計10名
・ロータリー平和フェロシップ委員会	委員長、副委員長2名、委員6名 :	計8名

※ロータリー財団委員会全体 : 計60名

2019－20年度 ロータリー財団委員会方針

「ロータリー財団をもっと身近な存在に」

「ロータリー財団は難しい」「何をやっているのかよく分からない」

という声を未だに聞くことがあります。

ポリオプラスや補助金システムなど一部のプログラムについて断片的にご存じの方は多いと思いますが、どうしても財団＝寄付というイメージが強く、それ以外の関心が薄れているのではないかと考えます。

確かに地区やクラブの寄付目標とその達成状況に関しては

通年フォローされますが、ロータリー財団のプログラムに関して体系的に学ぶ機会はそう多くはありません。

Webシステムの提供やHP・SNSでの情報提供、セミナーや卓話機会、

ハンドブックの活用等を通じて

「近くて便利」

な存在になれるよう努力してまいります。

2019－20年度 ロータリー財団委員会活動計画

1. ロータリー財団に関する地区重点目標の推進支援
(浅田ガバナーが策定する地区重点目標の推進・支援)
2. ロータリー財団委員会の関係性強化(連帯感の醸成)
3. ロータリー財団委員会の属人化排除(暗黙知の形式知化)
4. ロータリー財団・クラブ・ロータリアンのつながり強化
 - ・Webシステムの提供(セミナー申込み、補助金申請等)
 - ・タイムリーな情報提供(HP、SNSの活用)
 - ・ハンドブックの活用、卓話機会の増加
5. ロータリー財団の理解
(ロータリアンの立場で財団のプログラムを考える。
財団がロータリアンに提供できる価値の本質を伝え
理解を深めてもらう)

2019-20年度のスケジュール

- ①補助金管理セミナー……………2月6日(水)
- ②MOUの地区との締結……………2月7日～3月31日
- ③地区補助金の申請……………4月1日～6月15日
※但し、予算に達した時点で終了
グローバル補助金の申請…………… 随時受付
※但し、予算に達した場合は終了
- ④地区研修・協議会…………… 4月15日(月)
- ⑤クラブ目標の入力…………… 5月1日まで
- ⑥第1回ロータリー財団セミナー …… 6月7日(金)
- ⑦ロータリー財団奨学生の応募 ……7月1日開始
- ⑧補助金実務者講習会……………7月18日(木)
- ⑨ロータリー財団月間……………11月

ロータリー財団へのクラブ寄付目標を国際ロータリーのホームページから入力してください。入力の仕方は以下の通りです。

まず、次年度
会長としての
登録を！



5月1日までに！

目標と維持

※ 本画面は、年次基金・ポリオ・プラス・恒久基金の目標設定画面です。目標設定は、年次基金・ポリオ・プラス・恒久基金の各基金の目標設定を行います。

編集ボタンは、各基金の目標設定を行う際に使用してください。

2012-13 2013-14 2014-15

年次基金

	2012-13 年度目標	2013-14 年度目標	2014-15 年度目標
年次基金	1800 USD	- USD	0 USD
ポリオ・プラス・ツリー	0 USD	- USD	0
恒久基金	1800 USD	- USD	2300 USD
Every Rotarian, Every Year	0 USD	- USD	0
その他	0 USD	- USD	0

ポリオ・プラス基金

	2012-13 年度目標	2014-15 年度目標	2014-15 年度目標
ポリオ・プラス基金	0 USD	- USD	0 USD

大口寄付と恒久基金

	2012-14 年度目標	2014-15 年度目標	承認済人数
大口寄付	0	-	0
恒久基金	0	-	0
ペリマックス	0	-	4

**クラブ目標を
入力してください。**

“編集”ではなく“閲覧”とある場合は、貴方が既に会長エレクトとして未登録であると思われる。クラブ事務局にご確認ください。

**年次基金の
目標設定 ①**

**ポリオ・プラス基金の
目標設定 ②**

**恒久基金の
目標設定 ③**

**各小委員会の紹介
その活動内容**